つくば機能植物イノベーション研究センター
形質転換植物デザイン研究拠点
研究セミナー（74）

日時 ：2023 年 6 月 29 日 (木) 17:00 –
場所 ：Zoom オンラインで実施
URL: https://us02web.zoom.us/j/88084027440?pwd=VjY0TVl2M29oWFZIeGdsY1V5TmxKZz09

これからは非モデル植物でしょう！

大谷　真広

新潟大学　農学部　助教

本セミナーでは発表者の取り組む研究や活動の紹介を中心に二部構成でお話しします。

[第一部] 非モデル植物利用のススメ～植物組織培養系の確立を容易にする新規技術開発～

これまで植物研究ではシロイヌナズナ等のモデル植物がよく利用されてきた。しかし、形態や生理機構に関する特徴は多種多様であるため、モデル植物のみの調査だけでは不十分であり、今後は非モデル植物の研究利用が進むと考えられる。しかし、これらの植物では組織培養や形質転換の系が確立されていない場合が多く、この点が大きな障害となっている。

組織培養において、脱分化や再分化に適した植物成長調節物質の種類・濃度・組み合わせは材料に用いる植物や器官・組織の種類によって異なる。そのため、それぞれの材料において個々に条件検討を行う必要があるが、従来の条件検討には多くの作業と長い時間を要する。そこで我々は現在、組織培養において脱分化や再分化の誘導に最適な植物成長調節物質の条件を示す分子マーカーの開発を進めている。今回のセミナーでは、これらの分子マーカーの開発と、非モデル植物を用いた我々の研究（主に形態形成に関して）について紹介する。

[第二部] 第 60 次南極地域観測隊での活動と南極研究の紹介

発表者は平成 30 年 11 月から平成 31 年 3 月にかけて第 60 次南極地域観測隊・陸上生物チームに参加した経験をもつ。ここではそこでの活動と南極地域で獲得したサンプル（コケ植物）を用いて取り組んでいる研究について紹介したい。

キーワード：組織培養、形質転換、非モデル植物、南極地域観測隊、コケ植物

世話人：遺伝子実験センター・野中 nonaka.satoko.gt@u.tsukuba.ac.jp 7726